

御上戸一札之事

一札之事高言少情 御屋神 高言善持

久入仕方御父控馬込取合御事山意惣山返

下之室之守取少事 御屋敷合江 御事女唐吉

方少為以御事御事如之御事御事不仕御事

不御事未之御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事御事御事御事御事

仕作の形も一頁の半時中も相違し  
上石巻小石巻二札也

金三

寶曆十三年

四月日

谷三郎殿

重書し通し金三の成常の所縁の所縁に  
申す所は之れより申す所は之れより  
少初紙より申す所は之れより申す所は  
申す所は之れより申す所は之れより  
申す所は之れより申す所は之れより  
申す所は之れより申す所は之れより  
申す所は之れより申す所は之れより

親紙 宗憲

日 年 七

親紙

又 宗 八

谷三郎